

さばえ忍す THE COMIC

by 一曲ココロ

第7回

このコマから、
縦に読んでいって
ください。



市民活動的トピック・コラム 考えていい力モ ～災害報道と 支援のありかた～

3月11日の震災当日以来、繰り返される被災地からの報告。

あまりにも過酷な状況を目にして「何かしたい、しなくちゃ!」と思った皆さんも多かったと思います。

一方で、広がる自粛ムードや、各所での買占めに見られる風潮に、違和感を持った方もいるでしょう。

阪神大震災以来、日本も災害支援のありかたについて、支援物資の事前仕分けや、ボランティアの組織的管理など、多くのノウハウや留意点を勉強しました。

加えて、今回の地震では、ネットメディアを通して、既存のメディアでは得られなかつた被災地の情報を得られ、その可能性と実績も確認されました。

とはいって、ツイッターやメールで一気に広まつたデマや、一部TV局の悲劇性を過剰に強調した報道などもあり、それを受け取る側の情報リテラシー(判断し、使いこなす能力)も問われています。

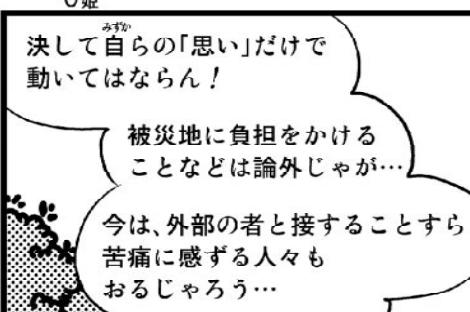
いろんな立場の人々が、様々な視点の問題点を投げかけています。
・「頑張ろう」「希望を持とう」と言うことが、本当に良いことなのか?
・義援金や物資、ボランティア以外でできる「支援」の形は?
・子ども達や社会的弱者と言われる被災者へのまなざしは?

様々な課題の中、特に絶望的な状況だと、「希望」に目を向けること自体がつらいこともあります。

そんな人々がいることも考えながら、思考停止することなく、ひとりひとりが「すべきこと」「しないこと」を判断し、それぞれの「日常」を積み重ねていくことで、きっと「希望」という将来は創られていくのでしょうか。

もちろん、被災地の人々にとっては、その「日常」が「長く静かな戦い」であることも忘れないでいたいものです。

誰のために?



阪神淡路で被災した者として、今回の災害で痛み受けたすべての方々に、心からのお見舞いを申し上げます。

東日本大震災 義援金受付中

現在、鯖江市民活動交流センターでは、東日本大震災の被災者に向けた義援金を受付けています。

皆さまのご協力を待ちしております。

広報サポート募集中!!

★簡単なお手伝いでもOK。個性的な仲間が揃っています☆
詳しくは、(特)さばえNPOサポート事務局・松田まで。

編集・お問い合わせ

非特定営利活動法人 さばえNPOサポート

〒916-0024

福井県鯖江市長泉寺町1丁目9-20 鯖江市民活動交流センター内

TEL: 0778-54-7055 FAX: 0778-54-7058

[Eメール] info@sabae-npo.org

[ホームページ] http://www.sabae-npo.org

△よりホットな情報をお届けするメールニュースも開始しました。
アドレスの登録は、ホームページのトップから!!